

補強計画審査のために申請書に添付していただく補強計画関係書類等

1 現況の住宅についての図面等

- ① 現況の耐震計算書
 - ・ 建築士会の審査を受けている場合は、審査終了通知書を含む耐震診断関係書類一式
 - ・ 市町村の補助金を受けていない場合は、耐震診断関係書類一式
- ② 現況の各階平面図（現況の耐震診断書で出力された平面図等で表示されたものでも可）
 - ・ 間取り、耐力壁、既存筋かいの寸法と位置が記載されたもの
- ③ 現況の写真（現況の耐震診断で撮影したもの）～外面4枚、内面4枚（床下・天井裏・筋かい）

上記以外に劣化箇所の写真

2 補強計画についての図面等

- ① 補強計算書

以下については、ソフト上での対応で可。

 - ・ 補強箇所ごとに補強方法を図示
 - ・ 筋かい、柱頭・柱脚金物の種類（Ⅰ～Ⅳ）と根拠、釘の種類とピッチ、部材の厚さや寸法等の補強の仕様に係る部分分かるように表記する。（一覧表でも可）
 - ・ 既存の部材と新規の部材が分かるように表記する。
- ② 補強案の各階平面図（補強計算書で出力された平面図等で出力されたものでも可）
 - ・ 既存筋かいの位置の記載
 - ・ 補強箇所の種類位置（番号などをつける）の記載

壁のどちら側からの補強なのか、筋かいによる補強なのか、面材による補強なのかが分かるように記号などを使用して分かりやすく表現する。
 - ・ 補強箇所の壁長
 - ・ 屋根の軽量化を行う場合・・・屋根の施工面積が分かる図面と簡単な断面図
(既存のまま、新規の部材の記載)
- ③ 補強箇所の一覧表、カタログ（メーカーものを使用するときで、特殊な場合のみ）
 - ・ 補強箇所ごとに補強方法を記載
 - ・ 現況の仕上げ材と復旧する仕上げ材等
 - ・ 柱頭、柱脚金物等に製品名を記載する場合は製品のカタログなど

3 その他

- ① 申請にあたっては、「申請書」、「補強計画関係書類」を1部送付（または持参）するとともに、補強計画関係書類をPDFにして、E-mail：oitaarch@marble.ocn.ne.jpに送信のうえ、電話（097-537-7600）にて確認を行ってください。
- ② 審査にあたって疑義が生じた場合は、審査員が直接ご連絡の上確認、又は必要に応じて追加資料の提出を求めることがあります。
- ③ 補強関係書類に修正等が生じた場合は、修正後の補強関係書類を1部送付（または持参）するとともに、補強計画関係書類をPDFにして前記①のアドレスに送信してください。
- ④ 申請にあたっての添付書類につきましては、状況により変更されることがありますので、当協会ホームページにて最新のものをご確認をお願いいたします。